

腸炎ビブリオ対策

腸炎ビブリオは、細菌性食中毒の中でサルモネラと並び最も発生件数の多い食中毒菌です。

腸炎ビブリオは、他の食中毒菌と比して繁殖速度が速く、特に夏場の気候では非常に速く増殖します。



～その感染経路は？～

海水や海中の泥の中に潜伏し、魚介類や海鮮物を媒介して人へと感染します。



暖かい季節のアジやサバ等のエラやタコやイカ、貝類等の内臓等に付着しています。



塩分を好む菌である為、漬物など塩分を含む食品に二次感染し、感染源になる事も多々あります。



また、二次的に汚染された調理器具（冷蔵庫内やまな板等）を通じて他の食品を汚染する事もあります。

この腸炎ビブリオは、これから迎える季節で最も発生の危険が高い食中毒の1つです。

ご参考までに、腸炎ビブリオの『特徴と対策』を挙げさせて頂きました。

～特徴と対策を知ろう～

海水を好み、真水に弱いという性質があります。

腸炎ビブリオは真水の中では生きていけないので、調理前に真水（水道水）でしっかり洗います。

増殖能力が優れており、短時間で増殖します。

調理したさしみ（生食するもの）は、出来るだけ早く食べましょう。

100℃では数分で死滅し、4℃以下の条件化では増殖できません。

魚介類は出来るだけ加熱して食べましょう。また、調理する直前までは、なるべく4℃以下の低温で保存して下さい。

使用した調理器具はよく洗い、熱湯などで殺菌しましょう。

汚染された食品や調理器具からの2次汚染に注意が必要です。

魚介類と他の食品との接触を避ける為に、冷蔵庫には食品を詰め込み過ぎないように注意しましょう。また、魚介類から水分が垂れないようにしましょう。

これらの対策で、安全性が高まります。ぜひお役立て下さい。

FCC News

2009年5月号

NO. 0063



- 目次 -

消費者が求める飲食店のトイレ

異常気象で、地球の生態系が危ない！

腸炎ビブリオ対策

環境コラム

季節のムシ暦⑩

地球の環境衛生を創造する
株式会社 FCC
fine, comfortable & creative

株式会社 FCC

住所：神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

電話 0466-31-3164

FAX 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

消費者が求める飲食店のトイレ

トイレはお店に来たお客様が、滞在中に一度は足を運ぶ場所です。



ある雑誌が一般の消費者に行った調査によると、トイレの印象がよいと『お店のイメージが上がる』と答えた人が全体の99%以上だったようです。

逆にトイレに悪い印象を持つと、『その店は利用しない』または『出来るだけ利用したくない』と答えた人が、合わせて90%近くにのぼりました。

同調査で消費者の94%の人が非常に重要な項目として挙げたのが『清潔さ』です。

現在では昔と異なり、明らかに不衛生というトイレも少なくなりましたが、忙しい営業中にトイレにまで手が回らないお店が多いのが実状です。



お客様が不快に思う状況として、『ごみ箱からごみが溢れている』『周囲に水が飛び散っている』等、細かい指摘が目立ちました。

また、約46%の人が『匂いへの気配り』を重視。その殆どが『芳香剤の匂いがきつい』との指摘でした。

『鏡』『石ケン』『荷物置き場』



その他、「便座の温度」「便座クリーナーがある」「便座シートがある」「バリアフリーである」…等、お客様はトイレにプラスαを求めています。



お客様の衛生意識が変わりつつある今、トイレの印象というのは、お店の評価に繋がる重要なファクターになってきているのですね。



FCCホームページでは、トイレに関する衛生商品も幅広く取り扱っております。ぜひご覧下さい。

異常気象で、地球の生態系が危ない！

まず、皆様は異常気象と聞いて、何を思い浮かべるでしょうか。



…台風？ …洪水？
…竜巻？ …干ばつ？

異常気象というと、それら大きな被害を引き起こすものを思い浮かべるのではないのでしょうか。しかし、もっと身近なところで起きているのです。



いつもより少し暖かい夏や冬…、猛暑や暖冬も異常気象にあたります。では、暖くなる事により、どのような影響を受けるのでしょうか？

僅か1度の温度差で変わる生態系



1℃気温が上がると、生態系にはどのような影響が出るのでしょうか？

北半球で気温が1℃上がると、100km南下した場所と同じ環境になるといいます。



また、高度にして100m下った場所と同じ環境になるといいます。

私達人間は気温が1℃上がったとしても、「暖かいな～」位にしか感じませんが、周囲の環境に敏感な、他の動植物にとっては重大な変化をもたらします。

気候の変化に対応出来ない地上の動植物たちは徐々に生活圏を北上させ、高山で育つ動植物たちは徐々に上部へと生活圏を移します。中には、絶滅してしまう種も出てくるでしょう。



更に、気候の変化に伴って、今までなかった種の動植物や病原菌が現れる事が容易に予測出来ます。

これでは、地球の生態系は滅茶苦茶になってしまいますよね。

温暖化による異常気象により、絶滅種や絶滅危惧種の増加からもその影響を推し量る事ができます。

生態系破壊の足音はすぐそこまで迫ってきているのです。

